

DESIGNED BY

EVT
INC
EFFICIENT VELO TOOLS

**FIELD
UNIT**
COMP

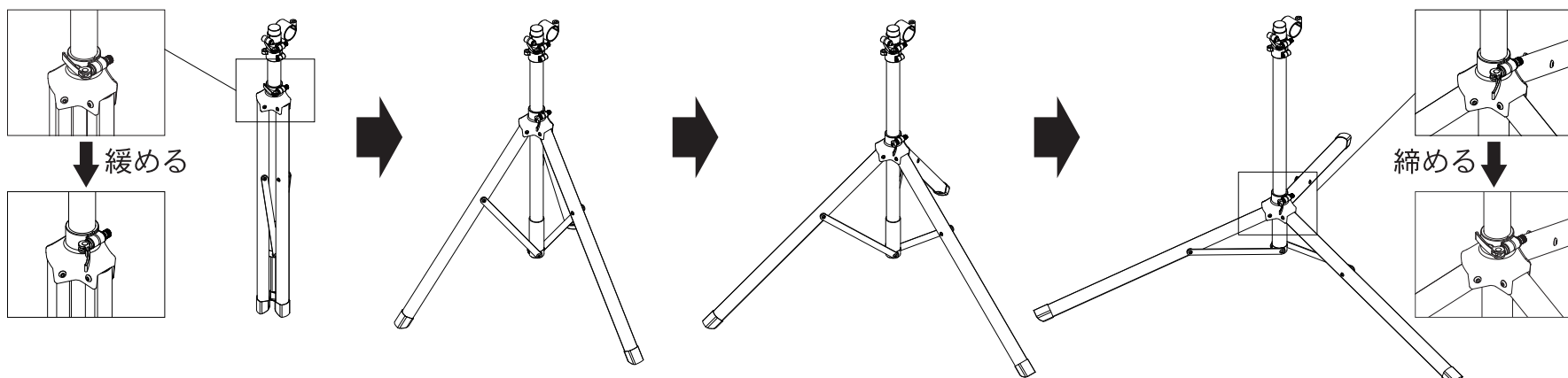
MADE IN JAPAN BY

MINOURA
High-end Solutions For Every Cycling Need

 : グリスをつける場所

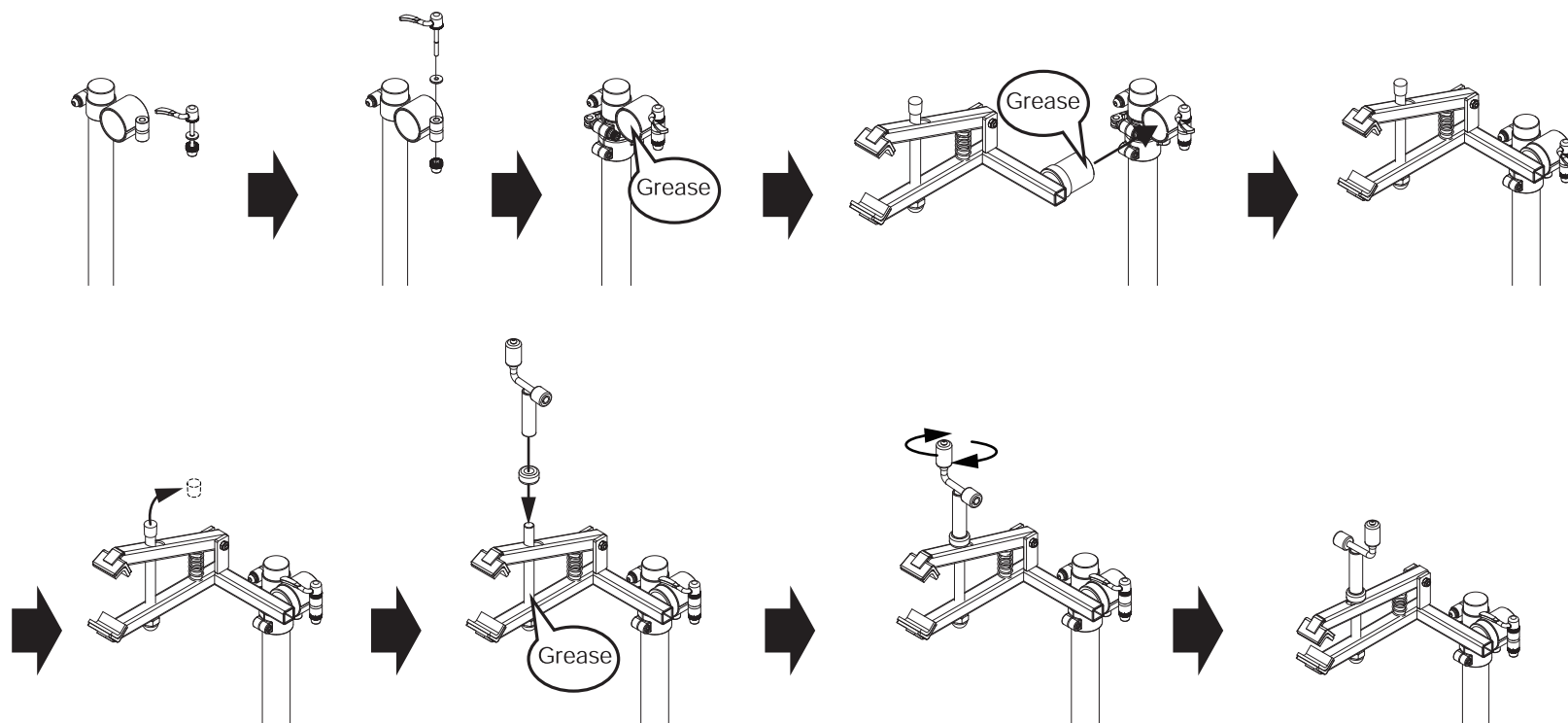
Field Unit COMP の準備

1. 箱から全ての部品をだします。
2. 三脚部分を立てたら下側のクランプレバーを緩め、三脚をひろげます。最後までひろげたら、緩めたクランプレバーをしっかりと締めます。



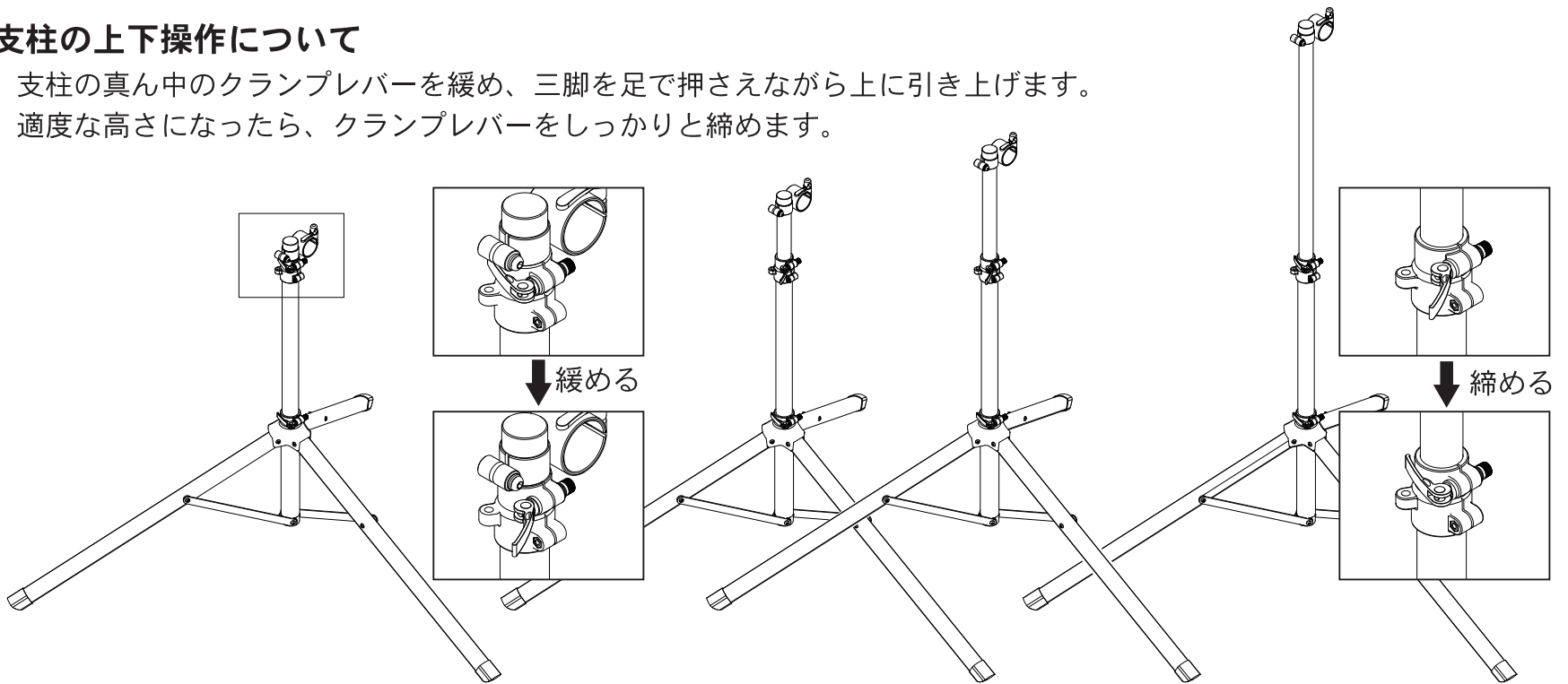
ライトアームクランプの取り付け方

1. ライトアームクランプを取り付ける前に、三脚とライトアームクランプを繋ぐ連結金具にクランプレバーを付けます。レバー側が上でナット側が下です。軸にグリスを少量塗布してください。
2. ライトアームクランプの筒部と連結金具にグリスを塗布し、クランプレバーを緩めた連結金具に取り付けます。
3. ライトアームクランプを奥まで差し込み、クランプレバーを回して固定します。
4. ロングボルトの先端にある保護キャップを外します。
5. ロングボルトにスペーサー（黒）をはめ、クランプハンドルをねじ込みます。
6. グリスが十分塗布されていることを確認し、クランプハンドルを使ってライトアームクランプの開閉を行います。



支柱の上下操作について

支柱の真ん中のクランプレバーを緩め、三脚を足で押さえながら上に引き上げます。
適度な高さになったら、クランプレバーをしっかりと締めます。



使用上のポイント

【クランプレバーの可動機構】

・レバーには使用中の操作がしやすいように、自在にハンドル角度を変えられる機構があります。レバーをネジの軸に対して外側へ引き出すと空回りし、戻すと固定されます。

【自転車のフロントギアの位置について】

・通常使用時は、フロントギアの OUTER 側にチェーンをかけておいてください。
ギアの歯で、怪我することを防止します。

【車体固定の推奨位置】

Field Unit COMP で車体整備・調整を行う場合、ライトアームクランプの開度はフレーム形状や素材に対して十分な範囲があります。どの部位を掴んでも構いませんが、EVT 社が推奨する最適な固定位置は、シートポストです。

※以下の説明では、シートポストを掴むことを前提として解説します。

【シートポストのクランプ手順】

ライトアームクランプを全閉状態からクランプハンドルを 7 ～ 10 回左回しして緩めると、開口部が 30mm～40mm に開きます。

自転車を持ち上げ、開いたクランプにシートポストを乗せます。

クランプハンドルを数回右回しして閉じ、シートポストを掴んだ位置で止めた後、さらに 1/2 回転させます。

本革製のクランプカバーはこの状態で車体を十分にグリップできますが、不安がある場合は少しだけ増し締めしてください。

【クランプカバーの交換】

本革製のクランプカバーは長期使用可能ですが、摩耗してすり減った場合は別売りの補修用カバーへ張り替えてください。

【 警告 】

三脚の脚は必ず最大まで広げて使用してください。

十分に広げないと転倒し、けがをするおそれがあります。

自転車を取り付けただまま支柱の高さを変更しないでください。

指や手を挟み、けがをするおそれがあります。

本製品を 69 インチ（1750mm）を超えて伸ばさないでください。

それ以上伸ばすと、内部部品がチューブ内に落下し、けがや製品の破損の原因となるおそれがあります。

〈製造元〉

MINOURA

株式会社 箕浦

〒503-2312

岐阜県安八郡神戸町下宮134-1

TEL (0584) 27-3131 FAX (0584) 27-7505

www.minoura.jp